## 平成30年度 福利厚生部事業報告

## 1 活動方針

- (1) 会員意識を高め、教職員の健康づくりと環境整備に努める。
- (2) 福利厚生諸機関との連携を図り、関連事業を推進する。
- (3) 各年代層を通じて参加しやすい親和活動を展開する。

## 2 事業内容

月	日	事 業 名	事業内容
5	8 9	教育事情視察研修参加者募集 第1回福利厚生部会	<ul><li>・各校へ申込用紙の送付</li><li>・事業計画、予算配分</li><li>・各種事業の運営計画について</li></ul>
	15	福利厚生研究会 (第1回時)	・活動方針、事業計画、役員選出等
6	12	福利厚生研究会 (第2回部長)	・夏季研修会、中央ボウリング大会等
	22	支部ボウリング大会	・団体戦 (ブロック+本部=6人×4+6人=30人) ・個人戦 参加賞、景品、飲物代 ・中央(県)大会参加者の決定
7		教育事情視察研修派遣(台湾) 29日(日)~8/2日(木)	・支部推薦なし
8	11	中央(県)ボウリング大会	・西日本豪雨による影響の状況を考慮して中止
	21	福利厚生夏季研修会	<ul><li>・部長、副部長が指名参加</li><li>・2名の旅費は本部負担</li><li>・一般参加者で1名が参加</li></ul>
	21	愛教研八幡浜支部懇親会 (「愛教研を語る会」懇親会)	・西日本豪雨による影響の状況を考慮して中止
12	4	福利厚生研究会 (第3回縣会)	・活動の反省
1	5	いちご狩り	・会員の親睦と家族との団欒 ・入園料の補助(参加者135名)

## 3 今年度の反省と来年度への志向

- (1) 支部ボウリング大会は、楽しく和やかに開催することができた。実施を平日(金曜)の夕方にしている ため、土日は学校行事等で都合が悪い学校も、比較的参加しやすいのではないかと思う。来年度も、中学 校総体が終了した6月末か7月初めの平日の実施で検討してはどうかと考えている。
- (2) 「いちご狩り」は、毎年参加者の多い人気のある事業となっている。例年お世話になっているいちご園が、西日本豪雨で大きな被害に遭われたが、無事再開でき、例年通りの活動ができたので大変よかった。 今年も、1月初めの土曜日の午後に実施するよう調整ができ、多くの会員の参加があった。来年度は、第 1土曜日が4日で、年明け早々となるため、1週遅らせるなど日程の検討が必要である。
- (3) 西日本豪雨の被害の状況を考慮して、中央ボウリング大会及び、八幡浜支部懇親会が中止となった。天候の影響を大いに受けた今年度の活動だった。何事もなければこその福利厚生活動であるため、来年度は各種活動が平常通り行われることを願っている。